



## 新産業創造プラットフォームづくりについて

### 1 新産業創造プラットフォームの発足に向けて

#### (1) 目的

グローバル化の急速な進展に伴う市場競争の激化、産業構造の転換、ライフスタイルの変化、昨年秋のリーマンショックに端を発した急激な経済情勢の悪化により、市内企業の厳しさが増大している。

また、政府による新たな成長産業の育成を目指す政策の打ち出しがされる中、各種産業のヒエラルキーの下部に位置する下請け企業や経営資源に乏しい小規模企業が、ビジネスチャンスを得るには、新分野進出、新事業展開など新たなチャレンジが必要と考える。

そのため、新分野進出、新事業展開を図る意欲ある中小企業を支援することにより、将来の基幹産業となる新産業を創出、育成し、地域経済の活性化を図るため、高岡新産業創造プラットフォームを構築する。

#### (2) 体制

高岡市工業振興課、高岡市デザイン・工芸センター、高岡地域地場産業センターがコアとなり、国、県の行政機関、(財)富山県新世紀産業機構や高岡商工会議所等の産業支援機関、大学、金融機関等の支援機関と連携し、ネットワーク化、支援機能の相互補完を図り、新事業展開を図る中小企業を対象に、研究開発から事業化までの各段階において、企業ニーズに応じ一貫して支援する総合的な支援体制を構築する。

こうした機関と連携を深め、市役所内に総合窓口を置くことにより、ワンストップサービスで企業の支援ができる体制を整備する。

#### (3) 発足時期

昨年未まで、国、県、プラットフォームの主な支援機関に対し、構想の説明を終え、支援体制について理解をいただいたところであり、本年 4 月から稼動するために準備を進めている。

### 2 当面の取り組みについて

#### (1) 富山県の産学官連携支援施設への積極的関わり

高岡市二上の県工業技術センター敷地内において、県が整備を進めている「富山も

のづくり産学官連携拠点(仮称)」において、中小企業のものづくり向上を支援する「開発支援棟」が設置されることから、県と連携して、その活用について市内の企業に積極的に働きかけていきたい。

(2) (独)中小企業基盤整備機構との連携

高岡市内の中小企業への支援について(独)中小企業基盤整備機構北陸支部及び高岡商工会議所、高岡市商工会と協定締結に向けて準備を進めている。当面の取り組みとして、本年2月18日に高岡市内で農商工連携フォーラムを開催する。

(3) 新年度予算に向けた取り組み

平成22年度当初予算において研究開発から販路開拓までの段階に応じた中小企業への支援策を盛り込んでまいりたい。

(例) 新商品・新技術開発支援  
中小企業見本市出展支援 など

担当：産業振興部工業振興課 20-1295(内線409)

重点支援分野・・・ 生活文化 都市景観 医療 福祉 環境・ECO 健康 など・・・

